

# 小 あずさっ子

令和4年度 梓川小学校だより

令和4年11月30日(水)

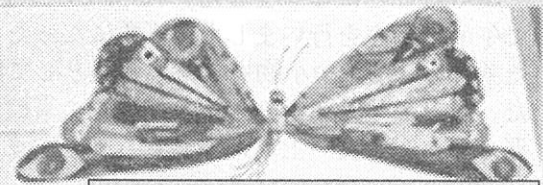
発行責任者 校長 田中 寛人

## 仲間を思いやる気持ちの多い子をめざして

10月31日～11月11日まで、「ふれあい旬間（人権教育旬間）」として人権にかかわる学習を厚く取り組んできました。だれに対しても公平にふるまうことと共に、日常生活にある差別や偏見に気づき、それらを積極的になくしていこうとする実践力と人権感覚を身に付けられるようにとの願いがあります。友達同士のトラブルが少ない、いじめがない、仲間を思いやる気持ちが厚い学校を目指して日々取り組んでいますが、この時期は特に集中してみんなで考え合いました。「思いやる気持ち」は、学校目標の「なかよし」だけでなく「たくましく」にもつながります。心のエネルギーを蓄えていくことにより、よいことに目を向け、悪いことから自分を切り離していこうとする心のたくましさも願うからです。少しずつ自分の気持ちやイライラを整理でき、発する言葉に注意したり態度を見直そうとしたりする姿も増えてきてはいますが、まだまだ道半ばです。今後も、学校全体の問題ととらえながら、家庭や外部機関の方々とも連携して、安心して生活できる学校づくりを進めていきたいと思えます。

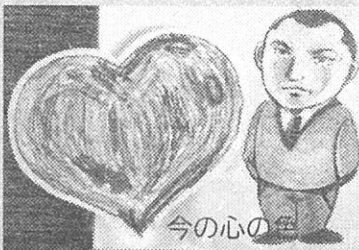
### ふれあい旬間校長講話より(一部抜粋)

今日はまず、絵本「はらぺこあおむし」の読み聞かせをしたいと思えます。(歌で読み聞かせ・中略)…ほかにいろいろなおいしいものを食べますね。カップケーキやチョコレート、チーズにサラミなども、食べ過ぎておなかを壊すのですが、日曜日に緑の葉っぱを食べて元気になります。そして、とてもきれいな羽をもつ蝶に成長しますが、その羽の色は、「あおむし」がこれまで食べてきたおいしいものの色が集まったものなのです。おいしいものをたくさん食べてきたので、とてもきれいな羽の色をしていますよね。



絵本「はらぺこあおむし」より

この蝶の羽のように、私たちの心にも色があると思えます。楽しいこと、うれしいこと、悲しいことやつらいことなどで色が塗られていきます。校長先生の心の色はどうでしょうか。黒いところもありますね、黒いところはあまりよくないですね。よくないことをしたのかな、つらい経験や悲しいことがあったところでしょうか。でも、仲間と仲良くしたり、励ましたり励まされたり、助けたり助けられたりするとききれいな色で塗り重ねられます。さあ、皆さんの心は今、何色なのでしょう。ちょっと考えてみてください。



今の心の色

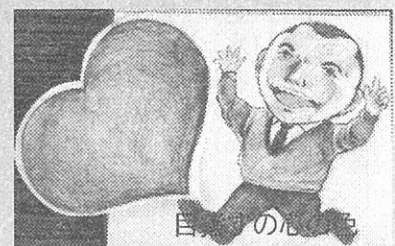
心の色は、一度つくとなかなか消せません。そう、皆さんだっていやなことは忘れられませんよね。でもね、消せなくても上から塗り重ねることはできるんです。

人にやさしくしたり、何事にも一生懸命だったり、約束を守ったり、助けたり。勉強を頑張ったり楽しいことをしたりすると、その色で塗り重ねられ、必ずきれいな色の心になるのです。

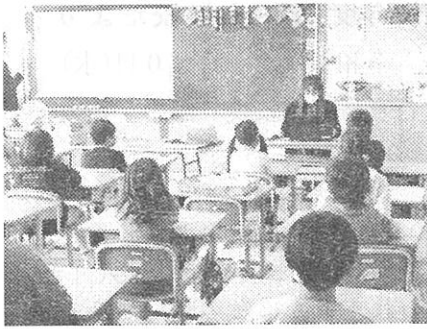
私たちは人間ですから、失敗もします間違いも起こします、イライラもします。でもね、そのあとしっかり反省して、もっと素敵なことをしようと頑張れば、必ずきれいな色に塗り重ねられます。校長先生も黒い部分が多いので、何とか心の色をきれいにしようと、毎朝皆さんと「おはようございます」と声をかけています。皆さんの笑顔や元気な声で、心の色が少しずつ、きれいになっていると感じます。校長先生の挨拶で、皆さんの心もきれいな色になるといいなあ頑張っています。心がきれいな色になるとね、優しい気持ちになります。周りによいことが増えていきます。不思議ですね。

二期始業式の時、「3つのあ」の「あたたかいことば」をがんばってほしいとお話しました。これも、心の色をきれいに塗ってくれます。仲間との生活の中で、皆さんの心の色がきれいで気持ちのよい色になっていくことを期待しています。もうきれいに塗れている人が多いと思えますよ。それは、「おはようございます」「さようなら」と挨拶を返してくれる人が多いこと、廊下に展示してある作品や絵にいたずらをせず、大切にしてくれていますよね。音楽発表会で、仲間と協力して歌や演奏を創り上げましたよね。みなさん、時々自分の心の色を想像しながら生活してみてください。自分一人できれいにすることもできますが、仲間と一緒に楽しんだり笑ったり優しくできたりすると、もっともときれいな色に塗ることができそうです。

梓川小学校の皆さんの心の色が、素敵な色に塗られていくことを楽しみにしています。(校長の絵他：6年担任作)



自分の心の色



## 人権講演会「みんなちがって みんないい」

低学年は坂井真琴さんを講師に、絵本「わたしはあかねこ」を題材にして「自分らしさ」について、高学年は三村慶子さんを講師に、紙芝居「ぼくはマコトです」を題材にして「性の多様性」について話をお聞きしました。個性を大事にすることに加えて、最近松本市も積極的に推進しているLGBTsに関わる学習です。子どもたちも、それぞれ感じたことを素直に発表しながら、性の多様性とその尊重について学びました。個の違いを見つめなおす時間にもなりました。



心や性などでお悩みの方は、**保健室が窓口**になっております。お気軽にご相談ください。

## 願い実現のために“マルシェ”開催(6年生)

6年生は総合的な学習の時間のテーマを「感謝」として、各学級で取り組んでいます。その中で、願い実現のためにお金が必要になり、自分たちで「マルシェ」を開いて活動資金を集めることになりました。10月29日(日)に体育館で午前中販売を行いました。不要になったものを集めたり、わら細工や小物を作ってみたりして販売しました。当日は、保護者を含め多くの方に来校いただき盛況でした。お買い上げありがとうございました。



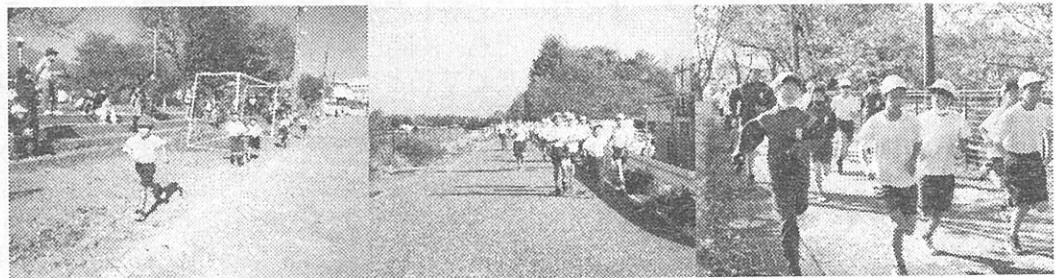
## 氷の上もスイスイと(2年生)

2年生は岡谷市の「やまびこスケートの森」へ、スケート教室に行きました。なかなか体験することが少なくなったスケート。初めての子も、しっかり滑れるようになりました。昔、スケートは冬の日常風景でしたね。



## 梓川ラン

絶好の秋空の下、体力作りに励みました。どの子どもも全力出して走りきりました。応援ありがとうございました。



### 【連絡・お願い】

○11月より、本格的に学年・学級通信や学校だより等を、H&Sにて配信させていただいています。これにより、写真等をカラーでお送りすることができるようになりましたので、ぜひご覧ください。文書の着信連絡があったら、必ずご一読をお願いします。至急の連絡等が含まれる場合がありますので、早めに確認いただくとありがたいです。

○日の入りが早くなってきました。子どもたちへ、下校後まっすぐ家路につくよう指導しております。冬季は路面凍結も心配されますので、各家庭でも、登下校の交通安全啓発の声かけをお願いします。

### 【12月の主な行事】

2日(金)	PTA 常任委員会	14日(水)	下校指導・児童会
7日(水)	保護者懇談会① 4時間授業	15日(木)	6年中学校体験入学
8日(木)	保護者懇談会② 4時間授業	16日(金)	保護者懇談会⑥ 学期末清掃(~26) 4時間授業
9日(金)	保護者懇談会③ 4時間授業	20日(火)	バス通児童会
11日(日)	金管まとめコンサート	21日(水)	町会子ども会
12日(月)	保護者懇談会④ 4時間授業	26日(月)	二学期終業式 <b>全校下校 14:05</b>
13日(火)	保護者懇談会⑤ 4時間授業	27日(火)~	冬休み
		1月10日(火)	三学期始業式 <b>全校下校 15:00</b>

# 小 あずさっ子

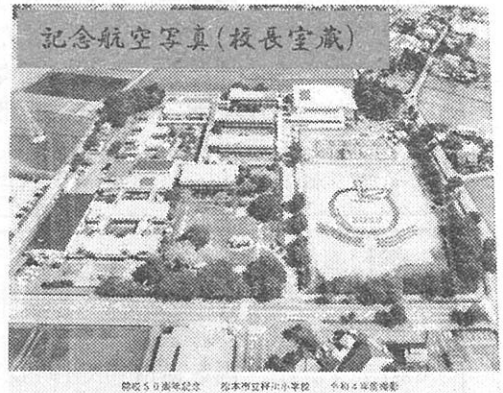
令和4年度 梓川小学校だより

令和4年12月7日(水)

発行責任者 校長 田中 寛人

## 特集:開校 50 周年記念式典

すでに、市民タイムスやMGプレス等で広く周知されております開校 50 周年記念式典を 11 月 18 日(金)に実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、誠に勝手ではありますが来賓の方々をお招きせず、児童と職員、50 周年記念事業実行委員会の方々で行いました。一堂に会することは避けて、体育館へは 6 年生のみ入場し、他学年はオンラインで各教室から参加しました。心温まる祝典ができればと準備してきましたが、コロナ禍のためスリム化して行いました。また、記念事業実行委員会より複数(別記一覧)の記念品も寄贈いただきました。その中には、子どもたちの生活が豊かになるものや記念 DVD があります。DVD には、学年毎に梓川小学校や地域のことを紹介した映像と、ここ 10 年来の PTA 会長・学校長の皆さんとの座談会の様子が記録されています。今の子どもたちの姿をここに映像として残すことができ、大変うれしく思います。今回は、記念式典の様子を紹介させていただきます。



記念航空写真(校長室蔵)

開校 50 周年記念 松本市立梓川小学校 令和 4 年度撮影

### 50周年記念事業実行委員会委員長挨拶 三枝 孝章さん

皆様、本日は松本市立梓川小学校開校 50 周年記念を迎え、こうして開校記念式典を開催できたことを大変嬉しく思っております。この 50 年間の長きにわたり梓川小学校の為にご尽力をいただきました、梓川地区の皆様、教職員の皆様、開校当時より多大な御協力をいただきました保護者の皆様に心より御礼申し上げます。



私自身も、この梓川小学校の卒業生です。この広い小学校で教育を受けて育った子どもたちは、とても幸せです。そして現在では、この梓川地区に多くのよい人材を育んだと言えます。梓川人として誇りも感じます。来年度からは五十一歩目を踏み出すこととなりますが、現在在籍の児童の皆さんにお願いがございます。何年後かの周年事業には、この 50 周年の思い出をもとに、この先保護者として携わっていただければ非常にうれしく思います。次の世代の子どもたちと共に祝ってあげましょう。最後になりますが、学校教職員の皆様、そして保護者の皆様、この紅(くれない)の校舎で生活する子どもたちを時には厳しく、やさしく、あたたかく見守っていただければ幸いにございます。梓川小学校が 70 年、80 年。そして 100 年、200 年と、お祝いできることを心より祈念いたします。(一部略)



### 児童代表挨拶 児童会長 荒江 杷心さん(6年)

梓川小学校は、開校 50 周年を迎えました。私たちは、開校 50 周年という記念すべき年に、この学校で学べていることをうれしく思います。

今年の児童会スローガンは、「笑顔の花咲く 仲良しの輪を広げよう」です。このスローガンには、学校全体が笑顔でみんなが仲良くしてほしいという意味が込められています。私自身が「笑顔」という言葉が好きで、笑顔という言葉から幸せな印象を受けます。『笑顔=幸せ』なのであれば、笑顔の花のように咲けば、学年男女関係なく、みんなが「なかよしの輪を広げられる」と思い、このスローガンに決めました。

みなさんは、あずさ並木のことを知っていますか。あずさ並木は、私の中で一番近くに四季を感じられるところです。春には「満開の桜」。夏には「青々とした葉」。秋には「美しい紅葉」。冬には「枝に積もる雪」というように、目を楽しませてくれます。今は 11 月なので「美しい紅葉」のシーズンですね。地面に落ち葉が広がり、掃除は大変ですが踏むといい音がして、見ることも聞くことも楽しめ



ます。そして、秋と言えばもう一つ「梓川のりんご」です。梓川小では、3年生が育ててくれています。春に芽が出て、夏に実がなる。赤くなったらやっと収穫。私も3年生の時にりんごを育てて、「収穫まで長いな」と思っていました。けれど、自分たちで苦労して育てたりんごは、とても美味しかったです。このように、梓川小には秋だけでなく、すてきなところがたくさんあります。私たち6年生はもう卒業して中学生になりますが、中学生になっても、梓川の素敵なおとこ、いいところをたくさん見つけていきたいと思います。まだ卒業までに時間はあるので、梓川小のいいところをもっと知ってもらうために、児童会長として日々努力していきたいと思っています。

これから梓川小学校は長寿命化改良工事に入ってしまう、今までのような景色は見られなくなってしまうかもしれませんが、「あずさっこ かしくく なかよく たくましく」をモットーに、人と人が支え合って、仲良くみんなが笑顔でいられる学校になっていくことを願っています。

### 学校長挨拶 田中 寛人

開校の年に作られた全校文集「梓川の大地に育つ子供たち」には、「新しき 土の香りの立ち上る 庭は日ごとに 緑ましゆく」と初代校長の降旗先生が書かれています。田・畑を造成して作られた広大な学校敷地は、まだ木も緑もほとんどなく、あちらこちら石ころだらけで、開校前から子どもたちや保護者による整備も進められました。石を拾い、木や芝を植え、少しずつ緑が増えて整備がすすむ様子を喜びと共に詠まれたものです。…開校当時は「みどりの時間」という整備作業が毎週ありました。子どもたち自身の手で校内を整備する時間で、夏の太陽がまぶしい時期でも、外に出て活動していました。当時6年生だった子たちは、こう書いています。「太陽の光で、ぎらぎら焼き付く日のみどりの時間はとてもつらかった。怠けたりもした。でも、みんな同じ思いでやっているんだと思いながら頑張った。疲れたけど、学校の周りがきれいになっていくと、私たちが勉強に力が入りました。」…と。これを書いた子は、今年62歳になります。今この学校を見たとき、どんな感想をもつことでしょうか。「素敵な学校になりましたよ。皆さんのおかげです。ありがとう。」と伝えてあげたいです。

また、これまでの教職員や保護者、地域の方々の手を取り合い、様々な教育活動が進められてきました。それが、今、心優しい思いやりのある子どもたちが育つ梓川小学校のもととなっています。私たちは、これまで支えてきていただいた方々の想いを引き継ぎつつ、これから先の50年を育むため、そして、明るい未来を背負う子どもたちのために、保護者の皆様や地域の方々と共に歩んで参りたいと考えております。…記憶にも記録にも残るこの一年に、子どもたちと先生方、保護者の皆様や地域の方々と共に生活できることを縁（えにし）と思い、誇りに感じています。これまで頂いた梓川小学校への数々のご支援に、衷心より感謝申し上げます。また、50周年記念事業にご尽力いただきました実行委員会の保護者の皆様、関係者、学校職員に重ねて感謝申し上げます。（一部略）



記念のクリアファイル・記念誌・DVD



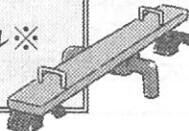
全校でDVD視聴



#### 御寄贈品目一覧

- 二連木製シーソー 一基
- 丸太平均台修繕
- パワーテント 三基
- 記念DVD※
- 記念誌・クリアファイル※

※は全家庭配布



各教室へ体育館の様子を配信